

## タイで自動車向け電着塗料用原料の本格生産開始

三洋化成工業株式会社  
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社（本社：京都市東山区、社長：安藤孝夫）は、タイの関係会社 サンヨーカセイ（タイランド）リミテッドのラヨン工場（タイ・ラヨン県、以下SKT）で、自動車向け電着塗料用原料『グリシエール』の本格的な商業生産を開始しましたのでお知らせいたします。

本製品はアセアン、中国、インドでの今後の市場拡大が見込まれており、生産能力の増強が課題の一つでした。これまで本製品は日本と中国の関係会社である三洋化成精細化学品（南通）有限公司で製造していましたが、自動車産業のタイへの集積が進んでいることや、今後SKTをグローバル戦略の中核としたという方針から、製造を南通工場からSKTに移管することとしました。2019年5月にSKTに製造設備を新設し、量産試作を行っていましたが、このたびSKT内での製造・販売体制が整い、ユーザーでの品質・性能評価も問題ないことが確認できたため、本格的に商業生産を開始しました。移管にあたっては、製造能力を増強させており、今後の需要増に応じてまいります。

当社はSKTが将来的に当社グループの主力拠点となるよう、今後も積極的にSKTへの投資を行っていく予定です。

### ◆自動車向け電着塗料用原料『グリシエール』について

自動車の塗装のうち、ボディーに直接触れる1層目の主な役割は防錆です。そのため細部まで均一に全面塗装できる電着塗装という塗装方法が主流です。その塗料には防錆性に優れているエポキシ樹脂が主に使われていますが、もともとそのままでは固くてもろいため、塗膜にクラック（ひび）が入ったり、剥がれたりすると防錆効果が落ちる可能性があります。当社の『グリシエール』は、そのようなエポキシ樹脂に用いることで塗膜を柔らかくして密着しやすくし、防錆効果を維持させる効果があります。

### ◆サンヨーカセイ（タイランド）リミテッドについて

2001年3月に本格商業生産開始しました。本社をバンコク市に置き、ラヨン県に工場を構えています。自動車シート用ポリウレタンフォーム原料、界面活性剤（セラミックス向け分散剤ハードディスク基板製造工程などの電子部品用高性能洗浄剤やヘアケア・ボディーケア製品の豊かな泡立ちと低刺激を両立するアニオン系香粧品用原料など）、紙・繊維用化学品、塗料・インキ用樹脂など、多種多様な機能化学品の製造販売を行っています。2006年にはテクニカルサービスラボを設立し、お客様に向けた技術支援を行っています。2019年にはプラスチック用永久帯電防止剤の生産設備の建設にも着手するなど、積極的に事業を拡大しています。

<本件に関するお問い合わせ先>  
三洋化成工業株式会社 メディア・IR部  
電話 075-541-4312